

学ぶ楽しさ無限大！

# 自由大学通信

Vol.59 平成30年7月10日発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 〒180-0023 武蔵野市境南町 2-3-18  
Tel : 0422-30-1904 E-mail : jiyu-daigaku@musashino.or.jp  
Fax : 0422-30-1960 ホームページ <http://www.jiyu-musashino.org/>

## contents

<受講生募集>	平成30年度後期武蔵野市寄付講座	p.1-5
<大学公開講座>	東京女子大学 / 武蔵野大学	p.6
<大学掲示板コーナー>	成蹊大学 / 日本獣医生命科学大学	p.7
<伝言板コーナー>	自由大学銀蹊会	p.8
<事務局からのお知らせ>	学生証の有効期限	p.8

## 平成30年度 後期武蔵野市寄付講座 受講生募集開始！

### ● 武蔵野市寄付講座とは？

市の寄付によって武蔵野地域五大学が開設する特設講座です。各大学のキャンパスで一般学生と一緒に受講するのが特徴です。各大学が多彩なテーマで開講します。

### ● どのような講座があるの？

平成30年度後期は以下の三大学・テーマで募集を行います。

亜細亜大学 「現代教養特講（現代日本における多文化共生）」⇒ 2ページ

成蹊大学 「まちづくりと芸術文化政策」⇒ 3ページ

東京女子大学 「科学技術と倫理」⇒ 4ページ

なお、成蹊大学と東京女子大学は曜日・時間が重なっていますのでお申込みの際はご注意ください。

募集要項は5ページをご確認ください。

### ● 昨年の講座の様子



※大学の定めた修了要件を満たされた方には最終回に修了証を授与します

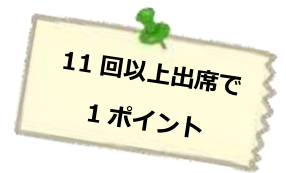
# ❁ 亜細亜大学「現代教養特講（現代日本における多文化共生）」

■コーディネーター：高山 陽子（国際関係学部教授）

今野 裕子（国際関係学部専任講師）

■期 間：平成 30 年 9 月 26 日～平成 31 年 1 月 23 日（全 15 回）

■曜 日 ・ 時 間：水曜日・午後 0 時 50 分～2 時 20 分

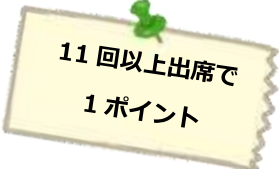


グローバル化が進み、多様な人びとが日本に住むようになった現在、多文化共生社会の実現は私たちが直面する重要な課題の一つである。私たちはこのような多様性をどのように認識すべきなのか。本講義では、現代日本における多様性を研究する専門家およびその現場で働く専門家に個々の事例を紹介してもらいながら、多文化共生社会のあり方を考える。

近年、テレビ番組では日本のここがすばらしい！といった自画自賛的な内容が多く見られる。日本文化礼賛的な視点は訪日観光客に対して誤ったサービスを提供することにつながるだけでなく、日本に住む外国人に日本文化の優越性を押し付ける危険もある。本講義では、第一に日本の伝統文化の保存や記録、日本の世界遺産や観光地を取り巻く問題、ポピュラーカルチャーの事例から、自文化に対する客観的な視点を身につける。第二には、日本の貧困地区や日本に住む外国人コミュニティの事例から多文化共生社会実現に向けて必要なものは何かを考える。なお、講師の都合により、授業の順番や内容を変更する場合がある。

回	月 日	テーマ（仮）	講師
1	9月26日	オリエンテーション	高山 陽子（国際関係学部教授）、今野 裕子（国際関係学部専任講師）
2	10月3日	世界遺産は誰のもの？ －日本の世界遺産登録を巡る多様なアクターについて－	宮澤 光（世界遺産アカデミー主任研究員）
3	10月10日	寅さんのお仕事は？ －テキヤ（露店商い）の近現代について－	厚 香苗（大東文化大学准教授）
4	10月17日	爆買いはもう終わったか？ －中国人観光客の嗜好の移り変わりについて－	中島 恵（ジャーナリスト）
5	10月24日	移民の子どもたちが抱える問題は？ －外国にルーツを持つ子どもたちの日本語教育について－	高畑 幸（静岡県立大学准教授）
6	11月7日	文化にランキングはあるか？ －ポピュラーカルチャーにおける真正性について－	権 赫麟（立教大学アジア地域研究所研究員）
7	11月14日	翻訳はおもしろい！ －インド映画の翻訳について－	松岡 環（麗澤大学・国士舘大学非常勤講師）
8	11月21日	広島の被ばく人形はなぜ撤去されたか？ －広島平和記念資料館のリニューアルにおける展示の変化について－	楊 小平（広島大学外国人客員研究員）
9	11月28日	貧困と向き合う！ －大阪あいりん地区の貧困と支援について－	白波瀬 達也（桃山学院大学准教授）
10	12月5日	日本のマンガはグローバル？ －海外で受容される日本的マンガスタイルについて－	雑賀 忠宏（国際マンガ研究センター研究員）
11	12月12日	多文化共生とは？ －パレスチナ人支援と多文化共生について－	山本 智子（パレスチナ子どものキャンペーン）
12	12月19日	創業何年で老舗になるのか？ －老舗の歴史的背景と生き残りの戦略について－	塚原 伸治（茨城大学准教授）
13	1月9日	無形文化財をどうやって記録する？ －東日本大震災後における宮古の廻り神楽の復興について－	遠藤 協（映像作家）
14	1月16日	在日ナイジェリア人の生活は？ －在日ナイジェリア人のコミュニティについて－	松本 尚之（横浜国立大学教授）
15	1月23日	まとめ	高山 陽子（国際関係学部教授）、今野 裕子（国際関係学部専任講師）

# 成蹊大学「まちづくりと芸術文化政策」



11回以上出席で  
1ポイント

■コーディネーター：日比野 啓（文学部教授）

■期 間：平成30年9月21日～平成31年1月18日（全15回）

■曜日・時間：金曜日（6回目のみ10月27日土曜日）・午後4時40分～6時10分

「人々の生活の質を上げるためには、物質的要求をかなえるだけではなく、芸術や文化のような精神面での満足を与えることが必要であり、それゆえ芸術や文化は、行政による保護育成の対象になり得る」という考えは二十世紀前後より生まれて発展し、二十一世紀の日本においては文化芸術基本法等の整備を通じて、国民の芸術文化活動の推進を政策として展開していくことになりました。本講座では、こうした芸術文化政策が私たちのコミュニティとそこで営まれる日々の生活をどのようにして豊かにしているか／するべきなのか、という問いを考察します。初回と最終回をのぞく毎回、芸術文化政策の実践や理論構築を担ってきた人々をゲストスピーカーとしてお招きし、講義をしていただきます。

回	月 日	テーマ	講師
1	9月21日	イントロダクション／芸術文化政策を学ぶ意義／社会包摂とは何か	日比野 啓（文学部教授）
2	9月28日	国における文化芸術政策（1）	平田 オリザ（劇作家・青年団主宰）
3	10月5日	武蔵野市における文化芸術政策（1）	綿貫 修（武蔵野市市民部市民活動推進課長）
4	10月12日	武蔵野市における文化芸術政策（2）	青木 稔（武蔵野文化事業団理事長） 見城 武秀（文学部教授）
5	10月26日	都道府県や武蔵野市以外の市町村における文化芸術政策（1）	野田 邦弘（鳥取大学地域学部特命教授）
6	10月27日 （土）	都道府県や武蔵野市以外の市町村における文化芸術政策（2）	伊藤 洋文・今立 善子（能代ミュージカル）
7	11月2日	都道府県や武蔵野市以外の市町村における文化芸術政策（3）	小川 希（アートセンターオンゴーイング代表）
8	11月9日	武蔵野市における文化芸術政策（3）	八尾 あけみ（吉祥寺寄席）
9	11月16日	グローバル／ローカルを超越する文化芸術政策	曾我 大介（指揮者）
10	11月30日	国における文化芸術政策（2）	小林 真理（東京大学大学院人文社会系研究科教授）
11	12月7日	国における文化芸術政策（3）	熊倉 純子（東京芸術大学大学院国際芸術創造研究科教授）
12	12月14日	社会包摂としての文化芸術政策（1）	村田 敦史（武蔵野市国際交流協会）
13	12月21日	社会包摂としての文化芸術政策（2）	酒井 陽子（NPO 法人ペピータ事務局長・武蔵野アール・ブリュット実行委員会）
14	1月11日	社会包摂としての文化芸術政策（3）	藤本 禮子（音楽療法の会武蔵野理事長）
15	1月18日	まとめ	川村 陶子（文学部教授）

※成蹊大学と東京女子大学は曜日・時間が重なっていますのでお申込みの際はご注意ください。

# 東京女子大学「科学技術と倫理」

- 講師：佐々木 能章（現代教養学部教授）
- 期 間：平成 30 年 9 月 28 日～平成 31 年 1 月 18 日（全 14 回）
- 曜 日 ・ 時 間：金曜日・午後 4 時 35 分～6 時 5 分



生命倫理学は、生命に関わるさまざまな問題をさまざまな角度から扱う、極めて学際的な新しい学問です。そのため、従来の学問分野の枠組を越えたアプローチを必要とします。同じ問題に対しても、違ったレベル、観点、立場から考察することが求められます。この授業で扱う主題は、いのちの誕生に関わる問題です。科学技術と社会規範と道徳意識の絡みあいを、生命の誕生の場面に即して考えます。

回	月 日	テーマ	講師
1	9月28日	生命倫理学の諸問題（総論）	佐々木 能章 （現代教養学部教授）
2	10月5日	優生学の発想と原理	
3	10月12日	優生学の実践－アメリカとドイツの優生政策－	
4	10月19日	遺伝の科学－優生学を科学的に検証する－	
5	10月26日	日本の優生政策－優生保護法と母体保護法－	
6	11月2日	生殖医療－体外受精－	
7	11月16日	生殖の形の拡大－代理母－	
8	11月23日	生殖技術の可能性	
9	11月30日	いのちを知る－出生前診断－	
10	12月7日	いのちを選ぶ－着床前診断、選択中絶、男女産み分け－	
11	12月14日	いのちを変える－遺伝子組み換え、性転換－	
12	12月21日	いのちを創る－クローン、生成医療、デザイナー・ベビー－	
13	1月11日	科学者の論理と社会の倫理－ヘルシンキ宣言以前と以後－	
14	1月18日	技術の進歩と人間の幸福	

※成蹊大学と東京女子大学は曜日・時間が重なっていますのでお申込みの際はご注意ください。

各大学とも、講師・肩書き・日程・テーマ等変更になる場合があります

## 武蔵野市寄付講座 募集要項

- 対象：武蔵野地域自由大学学生および18歳以上の市内在住・在勤・在学の方
- 定員：各大学50名（超えた場合抽選）
- 費用：5,000円（資料代）
- 申込：以下の①～④のいずれかの方法でお申込ください（自由大学学生以外の方は②～④）。

### ①自由大学学生の方は自由大学事務局へ電話（0422-30-1904）

②往復ハガキに〔希望大学名、住所、氏名（フリガナ）、電話番号、生年月日、性別、武蔵野市在勤・在学の方は勤務先・学校名、自由大学学生は学籍番号〕を明記のうえ、自由大学事務局「寄付講座」係へ郵送（ハガキ1枚につき1講座）

③ハガキ（抽選結果通知用）を持って直接武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口へ（ハガキ1枚につき1講座／自由大学学生はハガキ不要）

④「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」（<http://www.musashino.or.jp/musashinonet.html>）から申込

※インターネットでお申込の場合、抽選結果は各自申込サイトで確認してください。

（結果公開期間：8月10日（金）～各大学の講座初日）

- 締切：7月30日（月）必着

### ■受講決定後の提出物（※当選が決定した方には提出方法など詳細をお送りします。）

①資料代5,000円 ※必要書類提出時に武蔵野プレイス自由大学事務局でお支払いください。

②受講同意書

③証明写真（スナップ写真不可。1大学につき1枚）※成蹊大学は必要ありません

④健康診断書（結果票）（平成29年8月1日以降受診のもの。1大学につき1部、コピー可）※必要項目は下記をご確認ください。

## ④健康診断書（結果票）の必要項目について

■大学の正規科目や武蔵野市寄付講座を受講される場合、健康診断の結果の提出が必要となります。学生と同じ教室で受講するにあたり、**大学が結核の有無と健康状態を確認するためです。**

■ご提出いただいた健康診断の結果は自由大学事務局を通じて各大学に提出いたします。個人情報保護の観点から事務局では保管いたしません。

■提出はコピーでも結構ですので原本をお手元に保管されることをお勧めいたします。なお、受診日が1年以内のものをご提出ください。（本号掲載の寄付講座については、**平成29年8月1日以降受診のもの**が有効です。）

■自治体で行われる健康診査でも結構ですが、診断書（結果票）の発行は、受診日から1ヵ月以上かかる場合がございますので、お早めに受診をお願いします。

※やむを得ず診断書（結果票）の発行が提出日に間に合わない場合には必ず自由大学事務局に事前にご連絡ください。

### 以下の5点が必須となります。

①受診者氏名

②受診日

③胸部レントゲンの結果

※レントゲンフィルムは不要

④医師の総合所見

⑤担当医師名

※受診時に、担当医師欄への記入をお願いしてください。

自治体や勤務先で実施している健康診査の結果票（例）

病院・診療所で発行される診断書（例）

3回以上出席で  
0.5ポイント

## 東京女子大学 <2018 年度夏季特別講座>

■テーマ：「子どもの成長・発達を促す環境づくり—伝えたい相手に、伝えたいことばで—」

回	月 日	テーマ	講師
A	9月8日(土) 午前10時～正午	ことばと学び—世界を広げる活動を創る—	石井 恵理子 (東京女子大学教授)
B	9月8日(土) 午後1時～3時	多様な言語文化背景の子どもに対する ことばの支援	池上 摩希子(早稲田大学大学院日 本語教育研究科教授)
C	9月9日(日) 午前10時～正午	「結果インクルーシブ」な場を育む	當眞 千賀子(九州大学人間環境学 研究院教授)
D	9月9日(日) 午後1時～3時	パフォーマンスをととした発達環境づくり	茂呂 雄二 (筑波大学副学長)

■受講料：1 コマ 1,000 円 (学生および武蔵野地域自由大学学生は半額 [当日、学生証を持参])

※受講料は、当日会場にて現金でお支払いください。

■定員：各回 250 名 (申込先着順)

■申込方法：①～③のいずれかの方法でお申込みください。

**自由大学学生の場合は、必ずその旨と学籍番号を明記してください。**

①Web 以下の URL から申込フォームにアクセスのうえ、申込み。

[https://office.twcu.ac.jp/form/18kaki\\_ippan/](https://office.twcu.ac.jp/form/18kaki_ippan/)

②E-mail 〒住所・氏名(ふりがな)・自宅電話番号・当日連絡先(携帯番号)・

講座タイトル・講義 No.(A～D)を書いて support@office.twcu.ac.jp に送信。

③ハガキ 〒住所・氏名(ふりがな)・自宅電話番号・当日連絡先(携帯番号)・

講座タイトル・講義 No.(A～D)を書いて

【〒167-8585 東京都杉並区善福寺 2-6-1 東京女子大学 教育研究支援課】  
に郵送。

■申込期限：8月24日(金)まで

■会場：東京女子大学

■問合せ：〒167-8585 東京都杉並区善福寺 2-6-1

東京女子大学教育研究支援課「夏季特別講座」係

TEL：03-5382-6470 または、E-mail:support@office.twcu.ac.jp

※詳細は東京女子大学公式サイトをご覧ください。http://www.twcu.ac.jp/

7回以上出席で  
1ポイント  
(全10回)

## 武蔵野大学 <日曜講演会>

回	月 日	テーマ	講師
4	7月15日	葬式仏教の再考 —葬式仏教誕生の意義を歴史的に見直す—	松尾 剛次 (山形大学人文社会科学 学部教授)
5	9月16日	宮沢賢治の童話と仏教	宮川 健郎 (文学部教授)

■時間：午前10時～11時30分

■会場：武蔵野大学・雪頂講堂(武蔵野キャンパス)

■問合せ：仏教教育部事務室 TEL：042-468-9424

☆聴講無料・事前申込不要。当日直接会場へお越しください。

※10月以降の詳細については、8月発行予定のVol.60でご案内いたします。

# 大学掲示板コーナー

※掲載内容についてのお問合せは各問合せ先までお願いします

※自由大学履修対象ではありませんのでご注意ください。ポイント付与はありません

## 成蹊大学 <文学部スペシャル・レクチャーズ-アンデス音楽の伝統と前衛->

月 日	時 間	内 容	演 者・講 師
7月21日(土)	午後 3時~5時	コンサートとレクチャーを通じて、様々な文化が混淆したアンデス音楽の豊かな世界を楽しんでいただきます	コンサート：笹久保 伸 (ギター)・イルマ・オスノ (歌) レクチャー：細谷 広美 (文学部教授)

■費用：無料 (要事前申込) ■会場：成蹊学園本館大講堂

■申込方法：7月18日(水)まで

<https://www.seikei.ac.jp/university/bungaku/lectures/>から申込

■問合せ：文学部共同研究室 TEL：0422-37-3640

## 日本獣医生命科学大学 <語学講座 (フランス語) >

日 程	テーマ	講 師
平成30年9月3・10日、10月1・15・22・29日、11月12・19・26日、12月10・17日、平成31年1月7日、2月18・25日(全14回)	絵本と字幕でフランス語を	黒木 朋興 (非常勤講師)

簡単な絵本を使っでの朗読練習、Arté という TV 局が作成した簡単な動画やユーチューブの動画をフランス語の字幕付きで鑑賞することによって、実際的なフランス語を学びます。

■曜日・時間：月曜日・午後6時~7時30分

■定 員：約30名(申込先着順) ※希望者多数の場合、最大50名まで受け入れ

■受講料：無料

■対 象：フランス語を学んだ経験がある社会人、および日本獣医生命科学大学学生

■会 場：第一校舎 B棟 313 講義室 (予定)

■申込方法：往復ハガキに①住所、②氏名、③年齢・性別、④電話番号、「『語学講座』受講希望」と明記のうえ、お送りください(8月9日(木)必着)。

■郵 送 先：日本獣医生命科学大学 教務課 〒180-8602 武蔵野市境南町 1-7-1

■問 合 せ：教務課 TEL：0422-31-4151(内線5113) E-mail：r-igai@nvl.u.ac.jp

## 日本獣医生命科学大学 <日本ペット栄養学会 第20回大会>

月 日	時 間	テーマ	講 師
7月22日(日)	午後4時30分~ 5時30分	市民公開講座 犬猫の健康における腸内細菌叢の役割	深田 恒夫 (大阪ペピイ動物看護専門学校<岐阜大学名誉教授>)

■費用：無料 ■会場：第一校舎 E棟 111 講義室

■定員：250名(先着順・事前申込不要)

■問合せ：日本ペット栄養学会 事務局 日本獣医生命科学大学獣医保健看護学科臨床部門(担当 左向、森)

TEL：0422-31-4151(内線5400、5407) E-mail：amori@nvl.u.ac.jp、t-sako@nvl.u.ac.jp

## 仲間あつまれ（定期的に活動する団体等の会員募集）

団体名	活動時間/場所	費用	問合せ
自由大学銀蹊会	原則として毎月第3月曜日 午後2時～ 成蹊大学の教室	年会費 1,500円	飛山 堪子 0422-44-2155

■活動内容：成蹊大学聴講生の集い。会員相互の親睦・健康と教養向上が目的。現会員数 54 名、月例会開催。

平成 30 年度の主な行事：会員発表、履修科目情報交換、講演会、寄席、バス研修、市内施設見学

### <伝言板コーナー掲載希望の方へ>

A「おいでください（日程が決まっている催し）」とB「仲間あつまれ（定期的に活動する団体等の会員募集）」の2種類があります。掲載をご希望の方は「掲載申込書」（自由大学事務局にて配布）に記入のうえ、お申込ください。自由大学ホームページ（<http://www.jiyu-musashino.org/outline/messageboard.html>）でも詳細をご覧ください。

※原稿提出の期限は、自由大学通信最終ページにある「NEXT」でお知らせしています。ご不明な点がありましたら自由大学事務局までお問合せください。

## 事務局からのお知らせ

### ① 学生証の有効期限をご確認ください！

学生証の更新は有効期限の2ヶ月前の月の1日からできます（休館日を除く）。更新期限が近い方には黄色い紙のご案内を同封しておりますので手続きについてご確認ください。

更新を希望される方は武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口にて早めのお手続きをお願いいたします（郵送不可）。また有効期限内にお手続きのない場合、退学となりますが、再登録のお手続きをされると、学籍番号、受講履歴、取得ポイント・称号を引き継いでご利用いただけます。

# NEXT

次回の自由大学通信は8月下旬頃に発行予定です。

武蔵野地域五大学共同講演会を中心にのご案内いたします。お楽しみに！

※次回発行の自由大学通信 Vol.60 の伝言板コーナーに掲載希望の方は

8月7日（火）までに自由大学事務局にご連絡ください。

## 武蔵野地域自由大学事務局

〒180-0023

武蔵野市境南町 2-3-18 武蔵野プレイス3階自由大学事務局

TEL 0422-30-1904

FAX 0422-30-1960

E-mail [jiyu-daigaku@musashino.or.jp](mailto:jiyu-daigaku@musashino.or.jp)

ホームページ URL <http://www.jiyu-musashino.org/index.html>

休館日 水曜日（祝日と重なる場合は開館し、翌日休館）、

年未年始、図書特別整理日

開館時間 9:30～22:00

